

No. 2 2 7 2

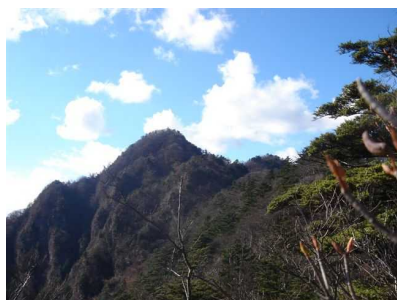
変化に富んだ尾根歩き 毛無山～十二ヶ岳

実施日 平成 18 年 11 月 12 日 (日)
天候 快晴
リーダー 馬場 清士
費用 交通費 4,700 円
参加者 上野キヨ、齋恵美子、服部美千代、山口駿三、小池述史、涌井良明 島本陳重、鈴木政三、ゲスト 1 計 10 名
コースタイム JR 高尾駅(7:46)河口湖駅(9:35 ~ 9:55 タクシー)文化洞トンネル(10:10 ~ 10:15)長浜分岐(11:20)毛無山(11:50 ~ 12:30 昼食)十二ヶ岳(14:30 ~ 15:00)十二ヶ岳登山口(14:15 バス)河口湖駅(16:40 ~ 17:06)JR 高尾駅(18:44)

前日夜半まで降った雨が嘘のように、少し風はあるものの快晴の登山日和となった。河口湖駅からタクシーで文化洞トンネルで下車し、身支度を整えて登山道に入る。樹林帯の中を足和田山へ続く尾根を目指して、終わ



りに近い紅葉を楽しみながら行く。かなりの急登をこなしつつ高度を稼ぎ、振り返ると富士山が頭を出していた。山頂近くの南斜面のかやとの原を行くと展望が開け、素晴らしい富士山が待っていた。毛無山の頂上からは、正面に雪を被った富士山、



眼下には河口湖、西湖、左奥には山中湖を眺めながら昼食を摂った。毛無山からは岩の瘦

せ尾根を大、小 1 2 のピークを越えて行く。正面に十二ヶ岳、左に富士山を見ながら、変化に富んだ尾根を多少のスリルを味わいながら越えて行く。いよいよ山行のクライマックス、十一ヶ岳の下りと十二ヶ岳の登りに掛かる。十一ヶ岳の下りは、ルンゼ状で高度感のある急な下りをロープを頼りに一人ずつ慎重に下り、下り終わると 15 メートルくらいの吊橋を渡り、露岩の急登をロープと鎖を頼りに、十二ヶ岳へ登り返す、このコースで一番スリル満点の所だ。



十二ヶ岳の山頂は狭く祠が祭られている。ここからも西

湖の上に富士山が見え、西には南アルプスが遠望出来た。下山はやはり急な下りを 2 本のロープを頼りに下り、下り終わると、しばらく雑木林の中のゆるい斜面を歩き、最後の急な下りを過ごしてバス停に出た。夕陽に映えた富士山がまた美しかった。今日は 1 日中富士山と共に歩いた充実した山行であった。

(記 馬場 清士)

